

令和8年4月

保護者の皆様

川崎市立長沢小学校
校長 宮原 千恵子

定期健康診断（内科健康診断）の実施について

日頃から、本校の教育活動に御理解、御協力いただきありがとうございます。

4月から6月にかけて定期健康診断を行います。健康診断の目的や、検査方法、服装等については次のとおりですので、御一読いただき、御理解、御協力いただきますようお願いいたします。

なお、健康診断について御心配なことがありましたら、学校（担当 山岸）までお問い合わせください。

【内科健康診断の目的と検査項目】

健康診断は、学校における健康診断の目的と役割である「家庭における健康観察を踏まえて、学校生活を送るに当たり、支障があるかどうかについて疾病をスクリーニングし、健康状態を把握するという役割と、学校における健康課題を明らかにして健康教育に役立てる」の着実な実施に向け、お子さんの健康状態を確認するための貴重な機会であり、また、お子さん自身が生涯にわたる健康管理と健康の大切さを学び、それを実践するための力を育むための教育活動の場でもあります。内科健康診断では、医師（内科学校医）が、「心臓の疾病及び異常の有無」のほか、「脊柱及び胸郭の疾病」や「皮膚疾患の有無」等について診察します。正確かつ適正に診察・検査を行うことで病気を早期に発見し、治療につなげることが重要ですので、家庭における健康観察にご協力をお願いします。

【内科健康診断の検査方法と服装】

診察は、児童の身体が周囲から見えないよう、囲いやカーテン等による個別の診察スペースで、養護教諭等の教職員が立会って実施しています。

検査・診察時の服装については、正確な検査・診察に支障のない範囲で、原則、体操服や下着等の着衣のうえ、医師が体操服・下着をめくって視触診したり、体操服・下着の下から聴診器を入れたりする場合があります。

① 脊柱の疾病及び異常の有無

保健調査票等の情報を参考に、脊柱の捻れやわん曲などの脊柱の疾病及び異常の有無を確認する際に、正確な判断を行うため、視診し、必要に応じて、背中や腰を触診する場合や前屈テストを行うことがあります。※特に、脊柱の疾病の「脊柱側弯症」につきましては、自覚症状がなく、自分で気付きにくいこともあります。ご家庭でも保健調査票に基づく背中や腰のチェックをお願いします。

② 胸郭の疾病及び異常の有無

保健調査票等の情報を参考に、胸部の陥没や突出等の変形などの胸部の疾病及び異常の有無を確認する際に、正確な判断を行うため、視診し、必要に応じて、前胸部等を触診する場合があります。

③ 皮膚疾患の有無

伝染性軟属腫（みずいぼ）や伝染性膿痂疹（とびひ）、アトピー性皮膚炎などの皮膚疾患の有無を確認する際に、皮膚の状態を視診し、必要に応じて、触診する場合があります。なお、特に外傷の疑いがある場合などは、臀部や腹部を視診する場合があります。

④ 心臓の疾病及び異常の有無

心臓の疾病及び異常の有無を確認する際に、下着等の上からでは心臓の音が聞こえづらいため、肌に聴診器を当て聴診します。

連絡先：川崎市立長沢小学校 電話：954-5144